

『さいたまの長屋門 江戸の記憶を訪ねる』

上記本を発売しています。

書店や発行の南風舎そしてアマゾンで発売しています。

置いてないお店があると思いますので、その書店に注文をお願いします。

よろしくお願いいたします。

本の紹介

はじめに

長屋門とはどんな建物なのか。
もともとは、武士の屋敷を守るために敷地の周辺に塀を回し、その塀とともに屋敷を守るための下級武士などの住まいが長屋の形式で造られた。

その長屋の一部または隙間を通過できるように独立タイプの薬医門などを入れ込み、連続した形式としたのが、後にこの形式の長屋門として成立してきたと思われる。・・・



私がこの数年かけ、さいたま市に点在する長屋門の調査実測をしたデータやその分析の結果などをまとめた本です。



定価 本体 1500 円+税
サイズ B6 判 94ページ
著者 植木秀視
編集制作発行は南風舎



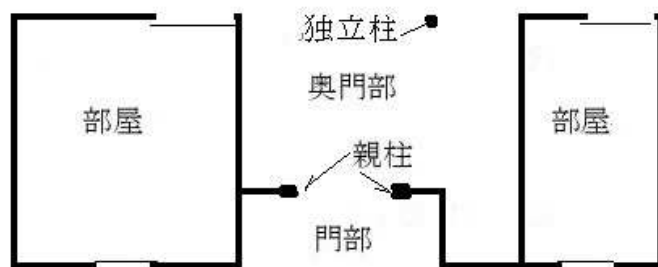
長屋門と主屋（写真による）、主屋はもう無い（植木画）



大門宿本陣表門

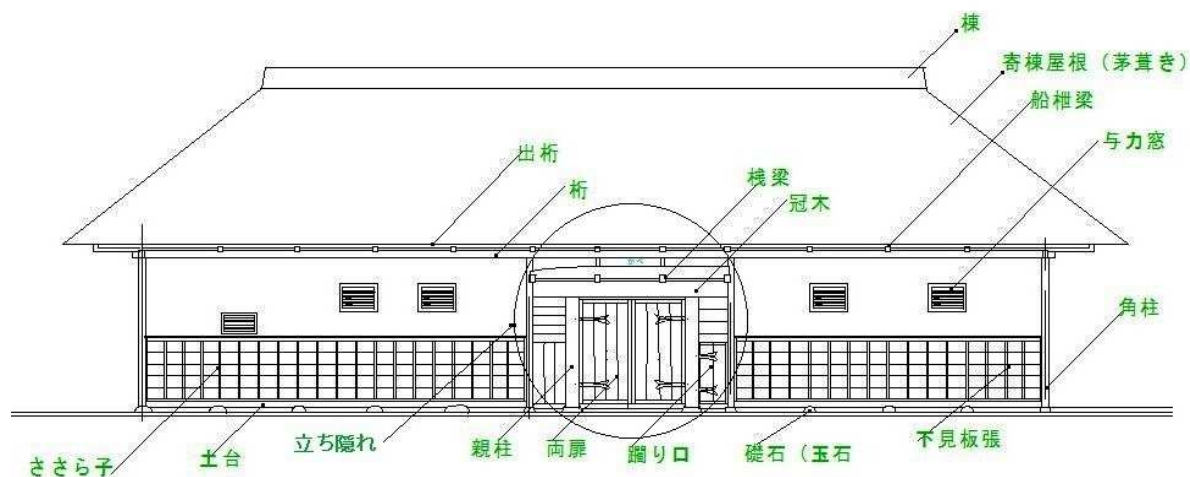
2 長屋門の形式の見方について

- ① 立ち隠れ（ニッチ状）があるか。
 - ② 格式のある門構えか
 - ③ 扉が両開きか引き分けか。
 - ④ 門の両脇空間が閉鎖的か否か。
- など



長屋門の各部の名称

立面・各部の名称



目次

はじめに	6
第1章 さいたま市に在る長屋門の調査とその形式を「種」別化する	9
1 さいたま市指定文化財の長屋門と「大宮の長屋門」調査にあたり／調査のポイント／調査の方法について	
2 長屋門の形式の見方について	
3 長屋門の形式を「種」別化する	
4 長屋門の基本形	
5 カバー工法の茅葺屋根	
6 長屋門の棟数を調査および実測する	
第2章 さいたま市に在る長屋門「時系列と名称」	21
1 改めて長屋門の外観を見る	
2 建設年代による外観の変化	
3 長屋門の各部の名称	
第3章 さいたま市に在る「長屋門の矩計図などを描く」	29
1 長屋門の木組について	
① 外壁の構造	
② 船構造と出桁道の呼称は地方によって違う	
③ 折置組と京呂組がある	
2 実測した長屋門の矩計図を描く	
3 長屋門の部位について	
軸組まわり／梁組まわり／又首組は合掌造	
折置組／京呂組	
4 船構造のある建物は格式が高い	
第4章 さいたま市の長屋門の工法と木組	41
1 長屋門の梁組	
2 柱・梁の木組を調査する	
3 伝統構法の軸組・柱・梁の木組について	
4 丸太梁を使った梁組	
第5章 長屋門の門部まわりの木割とプロポーション	51
1 門部の木割は木割	
(1) 門部の木割と実測値との割合の比較	

上記目次はこの後に6、7章があり、最後にあとがき、となっています。